

平成30年度 第2回 朝日地域振興懇談会

次 第

日 時 平成30年8月9日（木）

午後1時30分開会

場 所 朝日庁舎4階 大会議室

1. 開 会

2. あいさつ

3. 協 議

(1) 朝日地域振興計画について

事前配布資料1

(2) 地域まちづくり未来事業について

事前配布資料2

(3) その他

4. その他

5. 閉 会

【案】朝日地域振興計画（骨子）

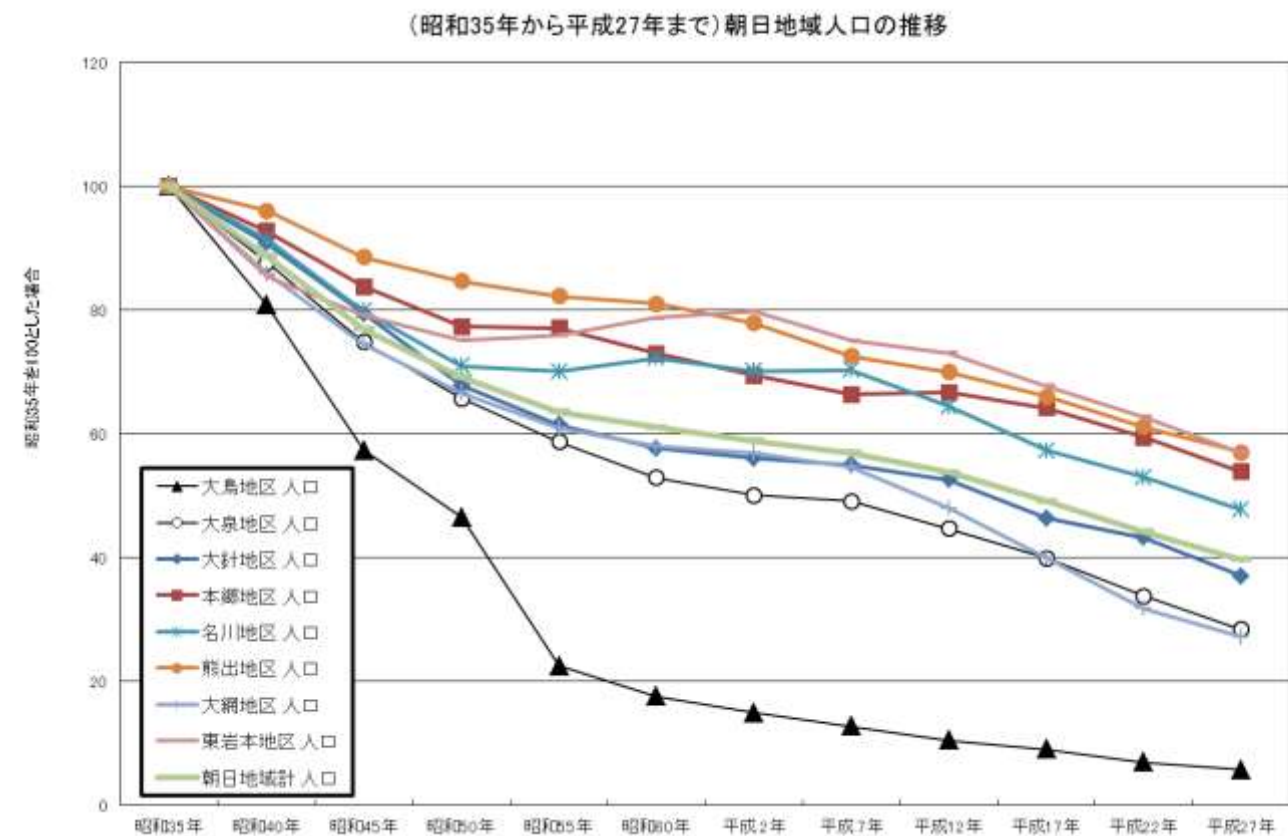
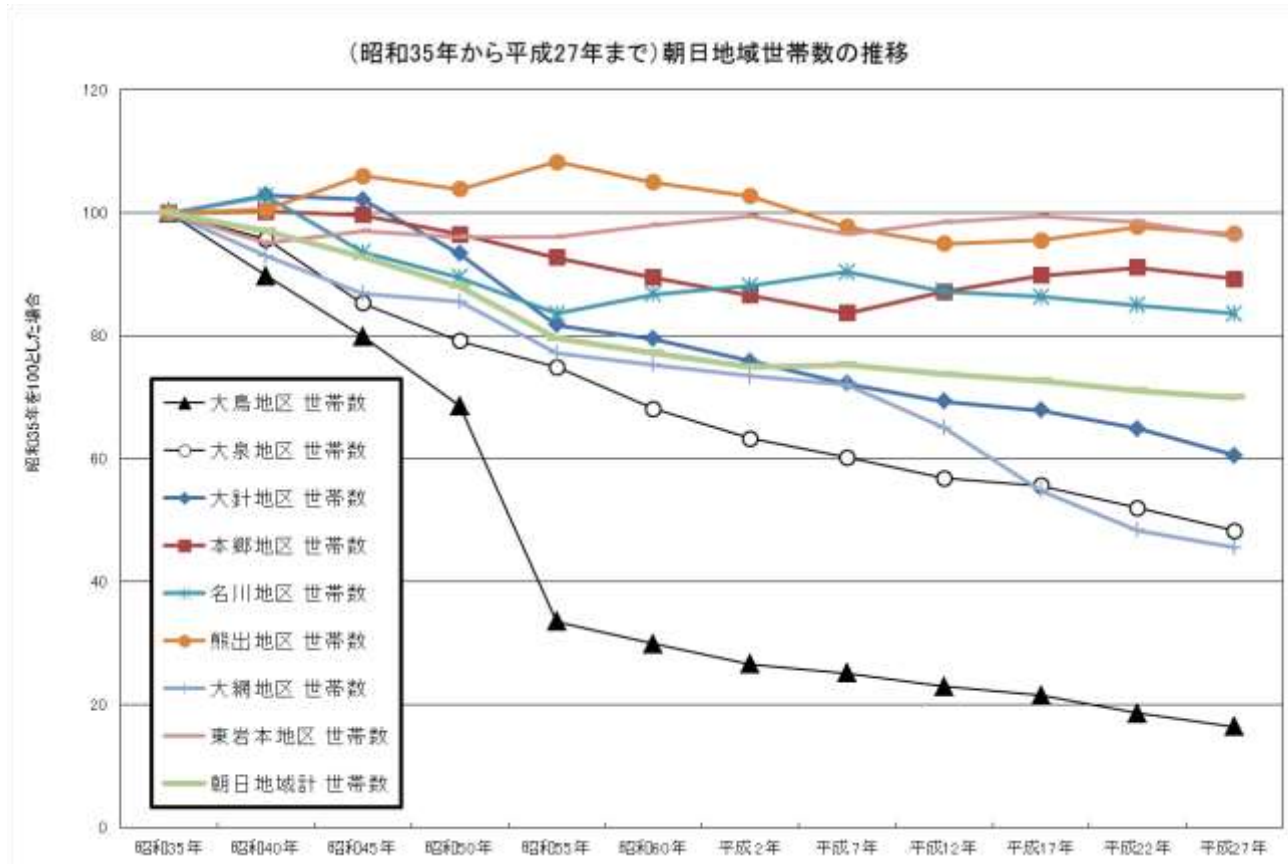
平成30年8月作成

平成30年第2回朝日地域振興懇談会資料

朝日地域の重点的な課題とその対応の検討

(1) 「人口減少・少子高齢化に対応した地域コミュニティの検討」

朝日地域全体として、世帯数、人口共に大きく減少が続いています。



* 熊出地区はかたくり荘施設入居者含まず

昭和35年の世帯数・人口を100とした場合、朝日地域全体で世帯数70、人口39.6と大きく減少しています。

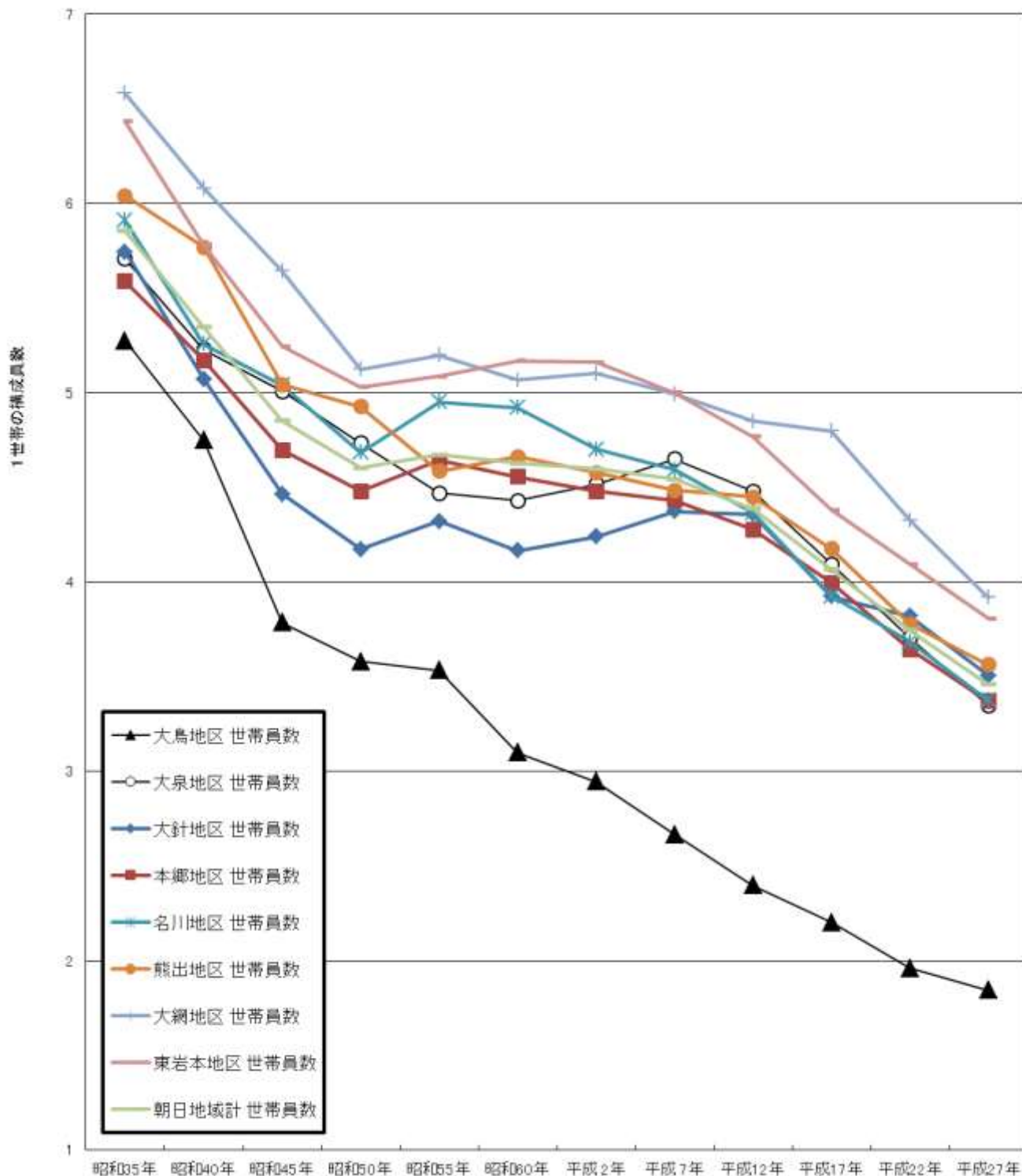
特に大鳥地区は世帯数16.4、人口5.7と極めて大きく減少していますが、これは昭和54年の大泉鉱山寿岡選鉱場及び柘形採鉱場閉山を理由としていると推測されます。

平成27年10月作成の「鶴岡市人口ビジョン」において、今後も市全体で人口減少が予測されており、特に朝日・温海地域の減少が顕著であると考察されています。

ただし、朝日・温海地域ともに減少要因には、純然な自然減等の他、市内における他地域への転居等もその要因と推察されています。

また、朝日地域での一番大きな課題は、1世帯当たり人員が大きく減少していることと考えます。

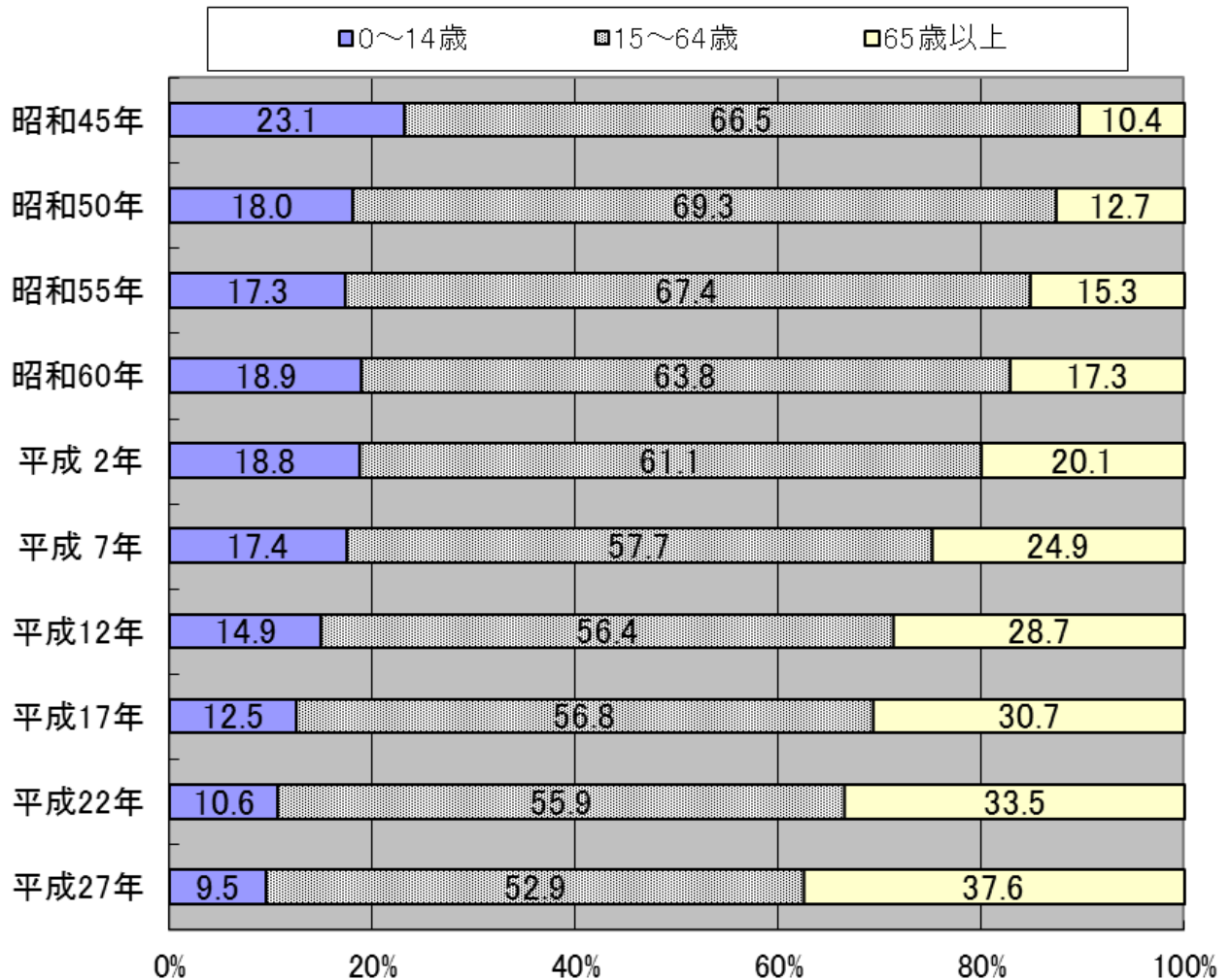
(昭和35年から平成27年まで)朝日地域世帯員数の推移



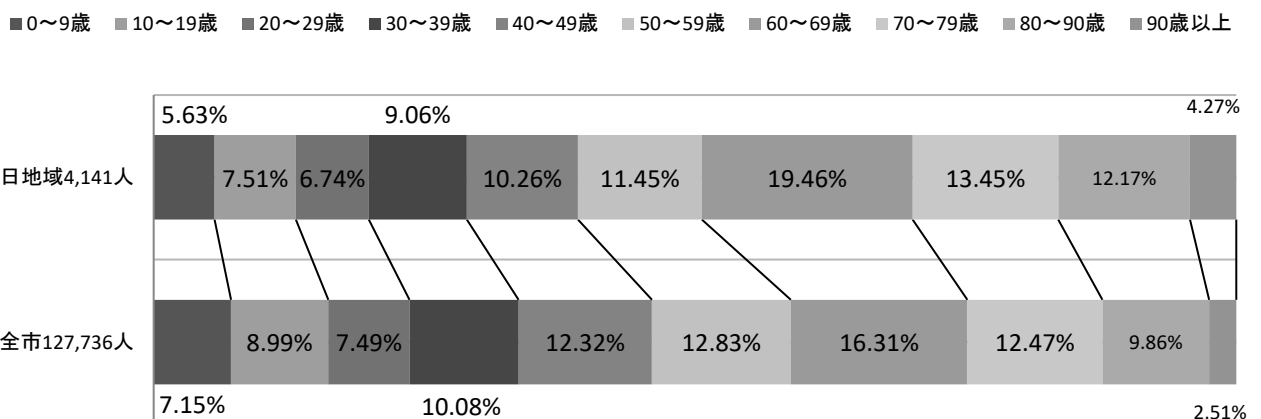
人口減少率に対し世帯数の減少率が低く、1世帯当たりの構成員数が昭和35年の5.85人から平成27年の3.46人と大きく減少しています。これは世帯単位で行っていた農業や地域での共同作業等を支えることが今後できなくなる可能性を示唆していると考えています。

合わせて高齢化率も、65歳以上人口が全市平均33.63%に対し朝日地域が39.58%、75歳以上人口も18.26%に対し23.16%と市全体より高い数値を示しています。また、年少人口も市全体11.38%に対し朝日地域9.44%と、より少子化が進んでいる状況にあります。

朝日地域全体 年代別人口構成の推移



年齢別構成比の詳細 (H30.3.31 町別各歳別人員集計表より)



今後ますます世帯員の減少と高齢化が進むことが予想され、関係人口の拡大も含め、地域を支える人材確保が急務の課題と考えます。

(考えられる対応)

① 朝日地域で安心して生活ができる環境づくりを行います

特に中山間地において、少子高齢化・転居・転出等に起因する人口減少が進み、農地や山林、建物等の維持はもとより、自治組織の運営や共同作業など集落機能の喪失が懸念されている状況にあります。

個人や世帯単位では対応しきれない課題に対し、地域の中で協議検討の場を設けながら、各地域コミュニティ組織を地域医療福祉・教育・買い物支援等の生活支援策も含めた地域の諸課題を解決するための拠点として位置付け、人的体制を強化し、支援体制を構築する取り組みを進めていきます。

また、これ以上の人口減少に歯止めをかけるための施策として、子育て世代の転居・転出を食い止める対策を進めていきます。

(2) 「克雪対策への支援」

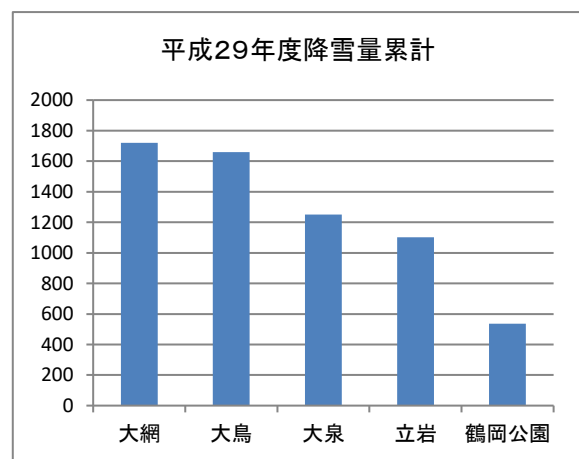
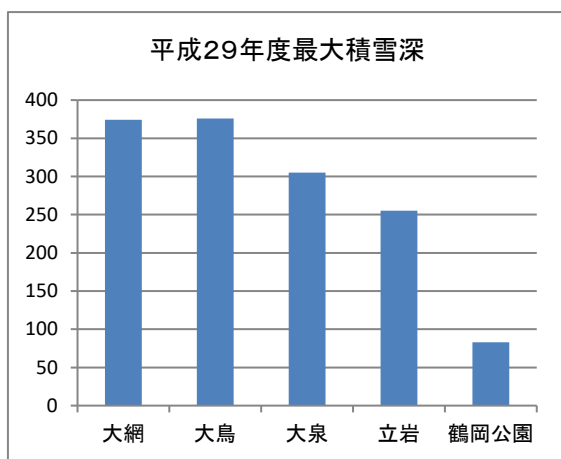
地域振興懇談会や住民懇談会、また集落等での会合で話題となるのが「雪」への課題意識です。

朝日地域は全国でも有数の豪雪地帯です。平成29年度鶴岡市豪雪対策本部資料によると、鶴岡公園の最大積雪深が83cmであるのに対し、庁舎周辺の立岩で255cm、大網・大鳥地域でそれぞれ374cm、376cmと市中心地と比較し、3倍から4.5倍の積雪量が観測されました。

また、平年並みといわれる平成28年度最大積雪深でも、鶴岡公園、立岩、大網、大鳥で比較した場合、54cm、140cm、224cm、232cmと、豪雪年と同じく3倍から4.5倍の積雪量が観測されています。

さらに、日々の除排雪作業や雪下ろしの判断基準となる降雪量累計も、鶴岡公園の537cmに対し、立岩で1,101cm、大網・大鳥地域でそれぞれ1,721cm、1,660cmと極めて多く、1日当たりの降雪量も大鳥で最大81cm、立岩でも68cmと鶴岡公園の最大積雪量83cmとほぼ同量の雪が24時間で降る日があります。

この豪雪により、玄関前除雪や屋根の雪下し等、除排雪作業のための労力が地域住民の大きな負担となつてのしかかることから、定住対策の上で大きな課題となっています。



大網	大鳥	大泉	立岩	公園
374	376	305	255	83

大網	大鳥	大泉	立岩	公園
1,721	1,660	1,251	1,101	537

土木課・朝日庁舎産業建設課データ (単位: cm)

(考えられる対応)

① 雪に負けない定住環境整備を支援する

克雪住宅・除雪機等の設備・機械や雪おろし等施設維持管理への支援を通して、雪下しや除排雪等の雪を要因にした転出・転居を食い止める取組みを進めていきます。

② 雪を活用した産業振興を目指します

利用者が減少傾向にあるスキー客等、冬期観光客の誘致に取り組み、雪を活用した産業振興の取組みを進めていきます。

③ 雪を資源とした活用策を検討します

朝日庁舎新築に伴い雪冷房システムを検討するなど、循環型社会の実現に向け、雪を再生エネルギーとして認識し、その活用に目を向けた取組みを進めていきます。

地域振興施策の基本方針

中山間地域の暮らしを守り、支える取組み

現状と課題

市全体でも人口減少や少子高齢化が進む中、中山間地域である朝日地域は特にその傾向が顕著で、山林や農地、雪下ろし等を含めた建物等の維持はもとより、長年維持されてきた集落機能が脆弱化し自治会運営・共同作業等、地域維持のための活動も困難となっています。

特に、朝日地域は山間地が多く全国的にも有数の豪雪地帯であるとともに、学校・病院等生活利便施設への距離も遠く、平野部に比較して気象・風土・地形に起因する不安要素も大きいことから厳しい定住環境にあります。

また、通院・通学、買い物等、生活交通確保のために路線バス減便に伴い市営バスを運行していますが、生活交通確保対策とともに観光二次交通の確保も課題となっています。

合わせて、農林業等の低迷が続く中、後継者や働き手不足により山林・農地の荒廃、有害鳥獣被害の増加が顕著で、耕作意欲の減退を招いている状況です。

今後も住み慣れた地域に住み続ける上では、住民一人ひとりの安全・安心が確保され、住み慣れた地域の中で健康に生活できる環境整備や、産業の振興、地域コミュニティの維持再生、交流の促進、自然環境、観光施設等の地域資源を活かした多角的な地域活性化の取組みを進める必要があります。

施策の基本方針及び展開方策

I 中山間地域における定住環境の整備支援

1. 過疎・中山間地域コミュニティ組織への支援
2. 自主防災活動への参加促進と防災基盤の強化
3. 地域内生活交通の確保
4. 身近な地域課題に住民自らが取り組む仕組み作り
5. 自然環境教育実践施設の整備充実
6. 国際理解の推進・人材育成
7. 情報化社会に対応した情報通信基盤の整備
8. 中山間地域の高齢者がいきいきと生活できる環境の実現
9. 中山間地域の高齢者がいきいきと生活できる医療環境の実現
10. 快適で安心・安全な住まいづくりへの支援

II 森林資源、自然環境等を活用し、中山間地に特化した農林業の振興

1. 中山間地域における持続的な農業体系の整備支援
2. 森林資源の有効な保全と活用

III 自然、文化、風土等、地域資源を活用した観光の振興

1. 地域の観光振興施設計画と観光者受入環境の整備
2. 地域の自然、文化、食の魅力発信と効果的な観光発信拠点の整備

I 中山間地域における定住環境の整備支援

1. 過疎・中山間地域コミュニティ組織への支援

既存集落の維持を図るための施策とともに、住民主体による地域の実情に応じた集落対策を推進し、共通の課題を抱える集落間の“つなぎ役”の職員を配置し、広域的な視点から集落間の連携強化を目指します。

また大網地区をモデル地区として「小さな拠点」づくり推進事業に取り組み、基幹となる集落への生活機能の集約や生活交通の確保を図りながら、生活基盤の維持・強化を進めるとともに、地域の将来像として策定した「地域デザイン」に基づき、プランの具現化に向けた活動に対して支援を行い、持続可能な地域運営組織の育成と活動拠点の整備を進めます。

2. 自主防災活動への参加促進と防災基盤の強化

自主防災組織を、災害対応力を十分に発揮できる活動組織とするため、訓練等を通じて育成支援を行うとともに、消防分署からの距離が遠く消防組織による火災対応に時間を要する可能性がある地域に対し住民自らが初期消火を行うことのできる体制づくりを検討します。

3. 地域内生活交通の確保

住民が参画する利用拡大協議会により検討を進めながら、今後も地域の実情や需要に応じた市営バス運行や地域内運送等の地域公共交通対策を進めます。また、遠距離通学者への定住支援のため、通学費への支援を行います。

4. 身近な地域課題に住民自らが取り組む仕組み作り

地域内3コミュニティセンターを中心に、地域課題解決に向けた住民自らの取り組みを支援するとともに、住民が集う拠点施設として維持管理を行うとともに整備拡充を進めます。また、地域内で玄関前除雪に対する支援を行います。

5. 自然環境教育実践施設の整備充実

豊かな森林資源と自然環境を活用し、市民と森林との新たな関係を築き、次世代を担う子供達をはじめ幅広い年代の研修施設として、目的に沿った様々な活動プログラムを提供していく自然環境教育実践施設として、大鳥自然の家の整備拡充を進めます。

6. 国際理解の推進・人材育成

旧村では国際的視野を持った青少年の育成に力を注ぎ、併せてその訪問先であるタイ国「子供の村学園」とは、組織的にも個人的にも多くの交流を育んできました。

事業の実施により、地域はもとより市に有為な人材を育成するとともに、さらなる国際親善を育み、地域づくりに向けた市民相互の交流に発展させることを目指します。

7. 情報化社会に対応した情報通信基盤の整備

過疎地域における情報格差是正のため、ブロードバンド整備等の情報通信基盤整備を進めます。

8. 中山間地域の高齢者がいきいきと生活できる環境の実現

高齢者が住み慣れた地域で健康でいきいきと暮らしていくため、高齢者の自立促進と健康寿命の延伸を目標に、近隣住民の協力や支え合いの仕組みづくり、関連福祉団体との連携や地域資源の活用などによる介護予防事業を通じた高齢者支援体制の拡充を進めます。

・健康長寿地域担い手育成のための支援

9. 中山間地域の高齢者がいきいきと生活できる医療環境の実現

利用者の大半を高齢者が占めている国保直営診療施設(上田沢診療所・大網診療所)をより安心して利用することができる施設となるよう、医療体制・医療機器の整備拡充を進めます。

10. 快適で安心・安全な住まいづくりへの支援

朝日地域に定住し続ける上で雪は大きな課題であり、定住環境整備のため克雪住宅及び生活道整備への支援等、克雪対策を引き続き推進します。

・

II 森林資源、自然環境等を活用し、中山間地に特化した農林業の振興

1. 中山間地域における持続的な農業体系の整備支援

これまで継続されてきた農業基盤や技術に新たな創意・工夫を加え高度な知的集積型農業を推進し、農業生産物の流通体系の整備、地域特産品（農産物）の販売支援、特産品の開発、既存商品のブラッシュアップ、農地保全のための仕組みづくり等をとおして、中山間型複合経営を目指します。

- ・山ぶどう産業の振興
- ・山菜・菌茸類の産地化、新技術の開発支援
- ・そばの生産振興
- ・産直を拠点とした収出荷体制の構築
- ・地域伝統料理の継承事業
- ・交流による販路の拡大
- ・ジビエ施設の整備

2. 森林資源の有効な保全と活用

朝日地域の広大な森林資源を活用するため、栽培品目の開発や栽培技術の向上、新規生産者の育成に努め、特産林産物の販売数量の確保と資源循環を進めます。

- ・特産林産物の生産支援
- ・森林荒廃防止対策への支援

III 自然、文化、風土等、地域資源を活用した観光の振興

1. 地域の観光振興施設計画と観光者受入環境の整備

通年型観光の拠点として湯殿山エリアを構成する多彩な観光資源を組み合わせ、誘客を図るとともに施設の更新整備を進めます。

- ・観光客へのインフォメーション整備の充実（観光看板の設置）
- ・山林資源を活用した地場産業の振興
- ・あさひ自然体験交流施設の管理運営

2. 地域の自然、文化、食の魅力発信と効果的な観光発信拠点の整備

地域にある自然や文化、食の魅力を存分に楽しめる環境づくりと、来訪者の立場からのサービスの向上を目指します。

- ・六十里越街道の交流文化の充実
- ・月山あさひ博物村及び道の駅「月山」の管理運営及び集客機能の充実
- ・登山施設の維持管理と利便性の向上

事業名	事業概要
地域情報広報事業	地域内の情報をまとめた地域振興カレンダーの作成
助け合い玄関前除雪事業	コミュニティセンターが除雪機所有者とサービス受給者との調整を行い、要支援者の玄関前除雪を行った際の費用支援
初期消火体制構築事業	消防分署からの距離が遠く、火災通報後の初動対応に地域住民の活動が必要となる地域の消火栓ボックス及び消火栓ホースの整備支援
遠隔集落における地域内運送事業	地域主体（コミュニティセンター等）による高齢者等地域運送事業への支援
朝日地域高校生通学費支援事業	高校通学時にバス定期を購入する保護者への支援
大鳥自然の家環境整備事業	自然教育プログラムの管理運営と拡充のための支援
国際交流派遣事業	中高生の海外派遣事業参加者への支援
健康長寿地域担い手育成事業	介護予防活動の普及を図るため、世話役・リーダー役の育成や機材整備
かたくり温泉入浴施設管理事業	温泉入浴施設の管理運営団体への支援
克雪住宅整備支援事業	落雪・融雪・耐雪式等克雪住宅を整備する市民への支援
克雪対策生活道整備事業	小型機械の導入、消雪等融雪施設の整備に対する市民への支援
山ぶどう産業自立支援事業	ワインまつり支援、販売促進及び新品種栽培支援
山菜の産地化事業	生産者への種苗補助、栽培実証実験及び技術研修
朝日産そば提供拠点整備事業	そば粉製粉施設の整備
地域伝統料理の継承事業	地域で作られていた料理の講習会等によるPR

事業名	事業概要
(仮称) 産業振興施設整備事業	老朽化した直売施設と合わせ、バスターミナル機能も持たせた複合施設の整備
特産品販売促進支援事業	墨田区との交流を通じた地域特産品のPR
ジビエ施設整備事業	有害鳥獣として捕獲した野生動物を食肉加工する施設整備
特用林産生産支援事業	新たな菌茸類の導入、既存菌茸類の栽培技術の研修会等を実施
森林荒廃防止支援事業	菌茸類の原木確保対策
観光看板設置事業	湯殿山エリアや道の駅等への観光案内看板設置
六十里越街道活用事業	街道事業への支援や山船頭（ガイド）の育成
道の駅「月山」整備事業	森林インストラクターの育成、ドッグランの整備、森林アスレチックのための木製遊具の設置
月山あさひ博物村ふれあい橋施設改修事業	月山あさひ博物村ふれあい橋の年次的な施設改修
あさひ自然体験交流施設整備事業	老朽化した湯殿山スキー場、あさひ家族キャンプ村設備の更新整備
観光市営バス運行事業	大鳥・湯殿山方面に土日の市営バス運行

朝日中央コミュニティセンターロビー照明器具修繕	ロビー照明器具の更新
朝日中央コミュニティセンター大集会室受電設備改修	受電設備の更新
朝日中央コミュニティセンター通路修繕	正面玄関、通用口の階段修繕と旧老人福祉センター手すり撤去と安全対策

事業名	事業概要
朝日中央コミュニティセンター駐車場修繕	駐車場の舗装修繕
大鳥自然の家施設改修 (バリアフリー改修)	玄関及び施設内のバリアフリー化改修
大鳥自然の家施設改修 (障害者用トイレ整備)	障害者用トイレの新設整備
大鳥自然の家施設改修 (炭焼き小屋の整備)	炭焼き小屋の整備
大鳥自然の家施設修繕 (キャンプ場整備)	キャンプ場の再整備
大鳥自然の家施設修繕 (トイレ改修)	大鳥自然の家の施設内トイレ改修
高度情報通信基盤施設整備事業	老朽化した施設機器の更新
診療所施設修繕及び医療機器更新 整備事業	診療所エアコン、屋根、ガス給湯器等の修繕及び医事会計システム等の更新
月山あさひ博物村管理事業	インターロッキング、誘導看板等の更新
タキタロウ館修繕	窓枠、屋根、駐車場補修等、タキタロウ館の施設修繕
大鳥多目的運動広場（タキタロウ 広場）修繕	トイレ施設、駐車場修繕
大鳥池山小屋修繕事業	施設窓枠修繕等、大鳥池山小屋の修繕
健康の里ふっくら窓ガラス修繕	会議室ステージ上窓ガラスの修繕
健康の里ふっくら屋根修繕	雨漏りの修繕
朝日スポーツセンターアリーナフ ロアメンテナンス	体育館アリーナ床メンテナンスのための全面再塗装

事業名	事業概要
朝日スポーツセンターシャワー設備修繕	シャワー室給湯設備ガス配管の修繕
朝日スポーツセンター外壁修繕	正面外壁部の修繕
朝日スポーツセンタートイレ修繕	和式トイレから洋式トイレへの改修